

# 平成30年度 リフトリーダー養成研修開催要綱

## 1. 目的

福祉施設においては、介護職員の身体的負担が大きく、腰痛問題や職員の離職の要因にもなっている。このため、リフト等の福祉用具の導入・活用を図り、介護職員の負担軽減と腰痛予防を推進するため、福祉施設等で指導的役割を担う者を対象に人材の養成を行う。

## 2. 本研修の到達目標

- 1) リフト操作に必要な知識・技術を学び、適切に活用できる。
- 2) 各事業所において介護作業のアセスメントを行い、リフトの適切な活用の促進やスタッフへの指導ができる。

## 3. 実施主体 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ 富山県介護実習・普及センター

## 4. 共 催 公益財団法人 テクノエイド協会

## 5. 開催日時

	Aコース	Bコース
1日目	9月 4日 (火) 8:50~16:00	9月 4日 (火) 8:50~16:00
2日目	9月 5日 (水) 9:00~16:00	9月 6日 (木) 9:00~16:00

※Aコース1日目とBコース1日目は、同日合同開催となる。

## 6. 開催場所 富山県総合福祉会館 (サンシップとやま)

1日目：6階研修室601      2日目：5階研修室501      2階県民サロン

## 7. 研修内容 別紙1のとおり

## 8. 受講条件

下記の①～④のいずれかに該当する者とする。

- ①施設長及び施設長に準ずる職員
- ②施設のリーダー的役割を担う介護主任等の職員
- ③平成30年度腰痛予防指導者育成研修受講予定の職員
- ④福祉施設等へリフト等の福祉用具の導入を積極的に推進しようとする福祉用具関連事業者  
(申込みが多数の場合は、福祉施設職員を優先して受付けることとする)

- ・同一施設において①及び②の者が受講することが望ましい。
- ・①の施設長及び施設長に準ずる職員は1日目のみの参加も可とする。他の参加者は2日間の参加を原則とする。
- ・この研修の修了者は「腰痛予防指導者育成研修」「腰痛予防対策介護研修」の受講対象となるので、腰痛予防対策の推進を強化される施設においては、複数名の受講申し込みが望ましい。

9. 募集定員 60名(各コース30名)

10. 受講料 6,500円

受講料については、研修初日に受付で申し受けする。

〈受講料の内訳〉

①受講料 4,000円(資料代含む)

②リフトリーダー養成研修テキスト代 1,500円(税込み)

③事務手数料(修了証の発行等) 1,000円

※受講決定後のキャンセル、また当日欠席された場合、リフトリーダー養成研修テキスト代1,500円のみ請求いたします。

11. 申込方法 別紙「受講申込書」に必要事項を記入し、7月12日(木)迄にFAXする。

12. その他

1) 7月24日(火)までに所属長あてに受講決定通知を送付する。なお、申込者数が多数の場合は、平成30年度腰痛予防指導者育成研修受講者を優先して受講を決定する。

2) リフトインストラクター資格制度について

- ・リフトインストラクターとは、JASPA介護リフト普及協会が考案した介護リフトの操作技能を高め、導入・運用に伴う専門性を身に付け、介護・医療現場の改善に役立てて頂くことを目的とした資格制度である。
- ・リフトリーダー養成研修受講者は、リフトインストラクター資格試験の受験ができる。受験希望者は、別紙「受講申込書」に記載する。試験は研修終了後に実施する。